

油量の多いハイスペックエンジン向けの4.5ℓ缶と1ℓ缶

長く続く高出力、レスポンス、エンジン保護性能

■プロト
TEL0566-36-0456
http://www.plotonline.com/

PLOT NEOPLOTEX Fエンジンオイルシリーズ

価格▶9975~1万920円(4.5ℓ缶)



左から2.5w-40の「S」、7.5w-40の「H」、10w-50の「R」。それぞれ1ℓ、4.5ℓ、20ℓがある。プロトとしてこだわり抜いた製品

控えめな価格設定にも
好感が持てる

2輪・4輪のパーツメーカーとして知られるプロトでは「ネオプロテックスFエンジンオイルシリーズ」を新開発。4月5日より発売中だ。

API規格SNグレード相当の化学合成油で、ベースオイルはポリオールエステル、ポリアルファオレフィン(PAO)、VHVIの独自配合。添加剤に頼らず、ベースオイルで結果を出すコンセプトだ。

また、絶妙な配分でナノテクノロジーの「C60フラレン」を配合。それがエンジン内部の各金属面の隙間にオイルとともに入り込み、摩擦抵抗を大幅に低減することで、エンジンレスポンスの向上に効果を発揮する。同時に熱に強いこと、金属摩擦を抑えられることで、エンジン保護にも貢献するのだ。

難しい話は省略するとして、フリクションは少ないが、密封性が高いため、レスポンスと省燃費、エンジン保護性能に優れながら、高出力

化が図れ、それらの効果が長く続く。そんなオイルというわけだ。

GDBインプレッサによる連続周回テストをYZサーキットで行った。冬だったため、70周以上走っても、油圧が6kg/cm²を切らないよう仕上げたという。走行後に油温が下がるにつれての油圧の回復具合にも厳しいチェックがなされている。

「S」「H」「R」の3タイプを用意。「S」はオイル粘度が0wもしくは5w指定、「H」は5wもしくは10w指定のエンジン搭載車に、「R」

NEOPLATEX F エンジンオイル

グレード	粘度	油量	価格(税込み)
S	2.5w-40	1ℓ	2835円
		4.5ℓ	9975円
		20ℓ	4万4100円
H	7.5w-40	1ℓ	2835円
		4.5ℓ	9975円
		20ℓ	4万4100円
R	10w-50	1ℓ	3150円
		4.5ℓ	1万920円
		20ℓ	4万8300円



SA東京ベイ東雲ではレガシィ／インプレッサ／プリウスでチェック

BRレガシィで7.5w-40、GDBインプレッサで10w-50、プリウスで2.5w-40を試した。「プリウスでもエンジン始動時の振動が少なく感じました。」と、同店カーライフアドバイザーの小野祐介さん

4.5ℓ缶がうれしいスポーツモデルは!?

インプレッサWRX系はGC8とGDBの途中までが4.2ℓ(4.5ℓ)※()内はフィルター交換時。'03年9月～のGDB、GRB(F)、GVV(F)は4.0(4.3)だが、スペックCの一部に4.2(4.3～4.6)が混在。レガシィは基本4ℓ以上で、3ℓ車が5.3～5.5(5.6～5.7)、3.6ℓ車は6.3(6.5)。最新の86/BRZは5.2(5.4)だ。SW20 MR2は4.0(4.5)、アルテッツァR200は4.8(5.1)、80スーパーRZ系は5.3(5.6)、同SZ系とJZX

100ツアラーVは5.1(5.4)、レクサスIS250/350は5.9(6.3)、同IS Fは8.2(9.3)、Z33(35DE)は4.4(4.7)、同35HRとZ34(37VHR)は4.6(4.9)、DC5インテグラは4.5(4.7)、S2000は4.3(5.0)、EP3/FD2シビックは4.5(4.7)、NSXは4.3(5.0)で、ランエボはCD/CE9Aが4.3(4.6)、CP/CT9Aが4.5(4.8)、CZ4Aが4.8(5.1)。NCロードスターは'08年12月以降が4.05(4.55)となっている。

は10w指定のハイパワーエンジン搭載車に向けて開発されている。また、4.5ℓ缶を主力としているのは、最近のハイスペックエンジンの油量(4ℓ超)を必要とする例が多い一に対応するためだ。価格設定もこの種の高性能エンジンオイルにしてはリーズナブルで、買い求めやすさもアドバンテージのひとつとなるだろう。

弊誌ではテストレポートを行い、次号以降で詳細なレポートをお届けしたいと考えている。